

一般質問



どうなる競馬の再生は

ますか。
市長 奥州市地域新エネルギービジョンを作成し、資源量を調査しています。
 水沢区では生ごみ、てんぷら油等の廃棄物のエネルギー化。江刺区では北上山地での風力発電。前沢区は岩堰川の小水力発電。胆沢区では今年度、米のエタノール化を実証する計画。衣川区はチップのガス化発電の副産物でカーボンナノチューブが生産できる事が分り、特許を出願しています。
 先端的研究を進めてきている成果を失速させることなく地場産業として育てていくことが大事。来年度に向け努力していきます。

市長 グリーン・ツーリズム事業による、首都圏からの農業体験学習受け入れや、江刺区の農家民宿等を実施することにより、産地の確立や地域活性化に大きな貢献をしており、今後も中山間地活性化等をはじめ、農家経済向上を図るためにも、グリーン・ツーリズム協議会と連携を密にし、全区1

質問 私達の住む奥州市は自然豊かで、人情あふれ、おいしい食材が揃っている。グリーン・ツーリズム活動は以前から取りくんでいました。合併と共に胆沢区、衣川区、前沢区が一つになり協議会を設立、活動しています。この事業は地域活性化と農家経済に貢献する大きなメリットがあります。まず新市がスタートしておりますから全区一体の協議会設立が急務であり、又平泉世界遺産登録を間近に控え、受入れ態勢の充実、強化策を図るべきであり、市行政による指導、支援策を伺います。



おいかわ うめ お
 及川 梅男
 議員

恵まれた自然とあたたかい人情でグリーン・ツーリズムと地産地消運動で地域に活力を



大阪府立柏原東高校の農業体験学習（前沢区）

つになる様さらなる指導、支援につとめます。
質問 奥州市には全国トップブランドの米、肉、野菜、りんごの食料産物が揃っています。地産地消運動として農家レストランを立ち上げています。しかし水沢区と前沢区が今まだ取組がない、公設民営の方式で支援すべきと思いますがいかがですか。
市長 農家レストランは農業者と消費者との交流の場でもあり、重要な取組と認識しています。この事業立ち上げ手法も検討しながら、財源確保に努力して実現にむけてまいります。

市長 今現在は子育て環境ナンバーワンの取組を進めるための指針として「奥州市次世代育成支援行動計画」を作成中です。この作成の中で議論をしながら検討し進めて参りたい。
 条例化を進める場合には検討委員会、アンケート調査、懇談会の開催、パブリックコメント等市民の皆さんの意見を十分聞きながら条例案の策定に当たっていくべきと考えています。
質問 平泉文化世界遺産登録に伴って観光行政と観光産業の具体的な進め方について伺います。
市長 これらの中心的施策は18



あべ こうぞう
 安部 皓三
 議員

子ども権利条例制定を

質問 6月議会において子育てナンバーワンを標榜する奥州市としては、この条例化を進めることが適当と言う認識を持っておりますと答弁されました。今こそ条例策定の時期と思います。その計画と期間、条例策定の手法を伺います。
市長